

# 平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 668

所管部局	教育委員会	所管課	教育総務課	担当者名	川勝 建太郎
事業名	中学校管理費			事業分類	施設管理費
細事業名	中学校管理費			政策体系	123
会計	一般会計	科目	10.教育 - 3.中学 - 1.中学		

## 1. 事業の概要

施設、設備等の危険箇所及び不具合箇所修繕、施設警備・施設設備保守点検及び維持管理委託、事務機器リース（コピー・FAX・印刷機等）、教育用備品購入、中学校関係負担金

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

安全・安心な学校施設の維持するための事業

### ②事業を実施する必要性

安全・安心な学校施設の維持及び学校運営のためには必要不可欠である。

## 3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	14,817	15,328	9,123	7,724	8,347	7,975	7,975
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	307	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	14,817	15,328	9,123	7,724	8,040	7,975	7,975
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.40	0.25				
人件費	千円	—	—	2,341	1,616				
事業費総額	千円	—	—	11,464	9,340				

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

中学校施設の修繕料 2,021,179円（需用費）  
 施設警備委託料 1,104,000円（委託料）  
 施設維持管理委託料等 2,047,254円（委託料）  
 事務機器等リース料 742,287円（使用料及び賃借料）  
 教育用備品購入費 1,009,005円（備品購入費）  
 中学校関係負担金 800,580円（負担金、補助及び交付金）

## 5. 事業結果の概要

学校施設の安心・安全の確保と教育環境充実が図れた。  
 施設修繕（園部中学校教材教室改修他）

## 6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
<b>(1) 中学校施設の修繕</b>		
南丹市内 4 中学校校舎、体育館等の危険箇所、不具合箇所の修繕を行った。	年間	修繕料 3,365,000円
<b>(2) 中学校施設の警備・保守点検等委託</b>		
南丹市内 4 中学校校舎、体育館等の警備、保守点検業務等を委託した。	年間	警備・保守点検業務委託 2,926,000円
<b>(3) 中学校事務機器リース料</b>		
南丹市内 4 中学校の事務機器のリースを行った。	年間	事務機器リース料 766,000円
<b>(4) 中学校管理備品購入</b>		
南丹市内 4 中学校の管理備品を購入した。	年間	管理備品購入 1,517,000円
<b>(5) その他中学校管理費</b>		
その他中学校管理費	年間	その他中学校管理費 799,000円

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

中学校施設の維持補修については安心・安全に関わる部分を優先的に実施した。今後も必要最小限で最大の効果が発揮できるよう維持管理に努める。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
緊急性、優先度を考慮し効率のよい施設管理を議論した。
- ②当該事業のアピール事項  
学校施設の安心安全確保のための管理に努めた。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
修繕は突発的な対応ではなく、施設の長寿命化計画を持った管理が必要。